

## 令和2年第2回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 東口 正美 5月15日 9:00	1	新型コロナウイルス感染症対策のための特別定額給付金事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 一人10万円の給付金を漏れなく受け取っていただけるよう、申請が困難と思われる方への対応について</li> <li>② 給付金を寄附金として活用したい方の受け皿の対応について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 医療関係者などのエッセンシャルワーカーへの支援</li> <li>イ 旧日立航空機株式会社変電所保存のための活用</li> <li>ウ 東大和市政への応援として</li> </ul> </li> <li>③ 給付金を狙った詐欺防止の対策について</li> </ul>
	2	学校教育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 休校措置への対応について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 休校中の自宅学習についてどのような措置を行ったのか。</li> <li>イ 学習面のサポートについて</li> <li>ウ 生活面や心理面での状況把握とサポートについて</li> <li>エ 読書・学習支援のための図書カードの配布について</li> </ul> </li> <li>② GIGAスクール構想の加速的な取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「1人1台端末」の早期実現について</li> <li>イ 学校ネットワーク環境の整備について</li> <li>ウ 自宅でオンライン学習が行える環境整備を支援する取り組みについて</li> <li>エ 学校ICT化推進のための外部人材の活用について</li> </ul> </li> <li>③ 学校で、3密を避けるなどの新しい生活様式に対する取り組みについて</li> </ul>
	3	公共施設について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 公共施設での新しい生活様式を取り入れた対策について</li> <li>② 各図書館への書籍消毒機の設置について</li> </ul>
	4	健康福祉について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 医師会や保健所等と連携してのPCR検査の実施について</li> </ul>
	5	納税の猶予等について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 国民健康保険税、下水道使用料の徴収にあたり、新型コロナウイルスの影響で減収した世帯への減免及び猶予措置について</li> <li>② 新型コロナウイルス対策のための緊急税制改正の具体的な内容と各種納税の猶予に関する迅速な情報提供について</li> </ul>
	6	防災対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 従来、自然災害対応のための避難所運営について、今後、どのように新しい生活様式を取り入れた感染症対策を行っていくのか。</li> </ul>
	7	市内産業振興について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業継続と雇用維持の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 既存のセーフティネット保証制度や小規模事業者経営改善資金等の対応について</li> <li>イ 新型コロナウイルス対策としての新たな対策</li> </ul> </li> </ul>

(東口 正美)	8	子育て支援事業について	<p>について</p> <p>② 市内飲食業者支援の取り組みについて</p> <p>ア 東大和エール飯について</p> <p>イ プレミアム食事券の発行について</p> <p>① 中止となっている乳幼児健診への代替策や、遅れがちになっている各種予防接種推進について</p> <p>② 妊産婦の通院に対する交通費の助成について</p> <p>③ 不安を抱える妊産婦や、育児中の方への相談支援について</p>
	9	マスクや消毒薬の支給について	① 妊産婦や乳幼児・高齢者等の世帯、保育園、学校、介護施設・清掃作業等の事業者へのマスク・消毒薬等の支給について
	10	介護事業について	① コロナ禍での介護事業の現状について
	11	廃棄物処理について	② 自粛して介護サービスを受けていない高齢者等の安否確認と健康維持のための取り組みについて
	12	広報について	① 市民生活の負担軽減のため、一定期間、廃棄物の無料収集を行うことについて
			② 感染拡大防止のための廃棄マナーの向上と広報について
			③ 市民生活に欠くことのできないエッセンシャルワーカーである廃棄物事業者の方に敬意を表す取り組みについて
			① 新型コロナウイルス対策についての多様な支援策を確実に市民に届けるため、市報・ホームページ・SNSの活用について
			② 情報格差が生じないように、市報で新型コロナウイルス対策の特集を組み、今こそ各戸配布が必要だと考えますが、いかがですか。
2. 中野志乃夫 5月15日 9:00	1	コロナ対策の現状について	① 市民からどのような声が寄せられており、市としてはどのように対処しているのか。
	2	長引く自粛要請による弊害について	② 医師会や医療関係者からどのような要望があるのか。また、実際に市民が感染したら、どの病院が対処するようになるのか。
			① 保育園児や小中学生に対して、どのような対応をしているのか。
			② 飲食業者から、どのような声が寄せられているか。また、倒産の事態などはあるのか。
			③ 連日、新型コロナウイルスのことが大きく報道されて忘れがちとなっているが、毎年インフルエンザウイルスで、コロナウイルスよりはるかに多い3千人以上の死者が出ている。関連死を含むと1万人以上の方が亡くなっている。
			また、撲滅出来ていたと思っていた結核に関しても毎年2千人の死者が出ている。
			更に自殺者も毎年3万人を超えていた現状から、ようやく2万人にまで減らして来たのに、すでにコロナ自粛の影響で自殺者が出始めている。
			今後はそうした点も踏まえた対応策を市としても考えるべきではないか。

<p>3. 大后 治雄 5月15日 13:27</p>	<p>1</p>	<p>事務執行及び事業遂行に対する新型コロナウイルス対処の影響について</p>	<p>① 市の現状と対応について  ア 今年度、既に執行・遂行困難になっている事務・事業にはどのようなものがあるのか。その概要を伺う。  イ 執行・遂行困難になっている予算の内訳及び総額と、事務執行や事業遂行が中途に終わってしまった経費の総額はどのくらいか伺う。  ウ 現状、50%勤務である職員体制に無理は生じていないのか。また、残業や部・課をまたいだ勤務体制などに係る人件費の増加分や臨時職員に関する費用はどのくらいか伺う。  エ 報道によれば、都内47カ所のうち多摩地域16カ所に東京都医師会が中心となって、PCR検査センターを設置する計画があるとのことだが、当市はどのように関わっていくのか。</p> <p>② 他自治体の対応について  ア 当市と同様に、事務執行・事業遂行に支障が生じていると考えられるが、わかる範囲で現状を伺う。  イ 職員勤務体制はどうしているのか。  ウ PCR検査センターの設置に関し、わかる範囲で現状を伺う。</p> <p>③ 課題と今後の対応について  ア 今年度、既に執行・遂行困難になっている事務・事業を来年度以降どうしていくお考えか。  イ 執行残の予算はどうになってしまうのか。繰越明許費などの措置をとる予算の内訳と総額を伺う。  ウ 事務負担増に対する国や都からの経費負担は適時・適切とお考えか。  エ 来年度以降、解決していくべき課題は何か。</p>
<p>4. 実川 圭子 5月21日 10:42</p>	<p>1  2</p>	<p>学童保育所について  感染症を含む災害時等の対応について</p>	<p>① 運営業務の委託について  ア 保育の質はどのように確保されているのか。  イ 特に職員体制についての課題と取り組みについて</p> <p>② 消耗品やおやつなど物品調達先について</p> <p>① 避難所運営に関する感染拡大防止対策について  ア 避難所での感染拡大防止のための対策についての現状は  イ 避難者の体調チェックや分散型避難などについて</p> <p>② 災害時等の職員体制について  ア 会計年度任用職員の対応について  イ 民間委託先の職員の対応について</p>
<p>5. 尾崎 利一 5月21日 11:31</p>	<p>1</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大から市民の命と暮らしを守る取り組みについて</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大のもと、多くの市民が命と健康の危険と不安にさらされています。また、消費税増税で大きく落ち込んだところへ新型コロナウイルス感染拡大によって、世界経済は戦後最大の危機に直面しているといわれています。命と暮らしを守ることは政治の最大の責任です。以下伺います。</p> <p>① 「発熱してかかりつけ医に相談したら受診を断られた」「いざというときPCR検査が受けられるのか」などの市民から寄せられた声について、現状はどうなっているのか伺います。また、新型コロナウイルス感染拡大のもと、市民が安心して医</p>

<p>(尾崎 利一)</p>		<p>療を受けるうえでの課題と対応について伺います。</p> <p>② 市民の暮らしを守る施策について</p> <p>ア 大幅な収入減に見舞われている市民の暮らしを守る施策について伺います。また、市の学校給食中止や公共施設休館等に伴う関係者の収入補償等について伺います。</p> <p>イ いまこそ、国民健康保険事業特別会計の1億9千万円の基金を使うべきときです。保険税値上げ分を元に戻すには半分程度を取り崩すだけで可能だと考えますが、いかがですか。また、税と社会保険料の減免や猶予を大幅に拡大すべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>ウ 介護事業者、障害者福祉等の福祉事業者の事業継続を保障する施策について伺います。</p> <p>エ 低所得世帯、女性、子どもなど社会的弱者を守る施策について伺います。</p> <p>③ 市民の命と暮らしを守るために、国と東京都に思い切った財政出動を伴う責任を果たすよう求める必要があると考えますが、以下伺います。</p> <p>ア 市長の見解と対応を伺います。</p> <p>イ 医療体制の問題では、都立病院や保健所が5割も減らされたこと、1998年には9,060床あった感染病床が、現在では1,869床まで減少していること、医療崩壊を起こしたイタリアに比べても集中治療室の病床が4割しかないことなどが、指摘されています。武蔵村山市では、市長と市議会が、独立行政法人国立病院機構村山医療センターは統廃合の対象にそぐわないとして見直しを求める要望書を国に提出しています。東大和市も同じ医療圏に属する市として同様の対応をとるべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>④ 東京都は、5月5日に依命通達を発し、都民の命と暮らしを守ることを最優先に、人員も財政も、そこに集中できる体制をつくるとしています。以下伺います。</p> <p>ア 当市ではどのような姿勢で臨んでいるのか、伺います。</p> <p>イ コロナ禍のもとでの災害対策の強化について見解を伺います。</p> <p>ウ 三小と九小の廃止を打ち出した学校統廃合計画の5月中の決定や図書館への指定管理者制度の導入、公民館等の有料化など、また、教員の変形労働時間制など市民の間に大きな異論のある問題については、コロナ禍で社会がかつてない困難に直面している現在、手を付けるべきではないと考えますが、いかがですか。</p> <p>⑤ コロナ禍のもと、知恵と力を結集して臨まなくてはなりません。市民の実態をつかみ、市民の声を、意見を汲みつくすことが求められています。市長が掲げる「市民参加」の実が問われています。二元代表制のもと、その一丁目一番地は、市議会での充実した審議であると考えますが、市長の見解を伺います。</p>
----------------	--	---